

あとがき

本稿執筆時、9月末になり、ようやく極暑が一段落して朝夕涼しくなり秋の気配が感じられるようになりました。つい数日前、道ばたにきれいな彼岸花が咲いているのを見つけ、この暑いのになぜ今頃咲いているのだろうと不思議に思いました。ただ、よく考えてみればお彼岸も間近なので咲いていて当然なのですが、それを不思議に思う季節感の麻痺した自分に気づき愕然といたしました。

今年の夏は気温が40℃を超える日や地点が続出し、日照りやゲリラ雷雨が多発するなど、日本はすでに亜熱帯になっているとも言われています。地球温暖化と社会の進歩に必要なAI・データセンターの増設などに伴うエネルギーの大量消費はトレードオフの関係にあり、どちらに軸足を置くのか、あるいは再生可能エネルギーなどにより両立ができないのか、人類は悩ましい選択を迫られています。

さて、本号では徳島大学の酒井紀典先生に「周術期の抗血栓薬 休薬？ 継続？」と題して特集をご企画いただきました。社会の高齢化を背景に併存症として心疾患や脳疾患を有し、抗血栓薬を服用している手術患者が増えています。休薬には併存疾患悪化の懸念があり、一方、継続には術中出血・術後血腫が危惧され、診療の現場でしばしば休薬か継続かの判断に苦慮します。本特集ではさまざまな診療科のエキスパートの先生方に、周術期の抗血栓薬の管理について実際の診療に即してわかりやすく解説をいただいております。「Lecture」では金沢大学の加藤仁志先生に自らが開発に携わられた体幹トレーニング機器の有用性について解説いただいております。医療の現場での課題を、開発研究を通じて医療機器として具体化し、患者のもとに届ける素晴らしい取り組みであると思います。臨床経験にも4編の優れた論文が掲載されており、本号も読み応えのある内容となりました。是非、秋のすがすがしい空気の中でお目通しいただければと思います。

(松本守雄)

編集顧問	編集主幹
糸満盛憲	松本守雄
金谷文則	
黒坂昌弘	編集委員
清水克時	河野博隆
高岸憲二	黒田良祐
竹光義治	酒井昭典
土屋弘行	寺本篤史
富田勝郎	松山幸弘
戸山芳昭	山本卓明
内藤正俊	
仁木久照	
守屋秀繁	
山室隆夫	
吉川秀樹	

オンライン投稿
ID : rinseige
パスワード : rinseige

臨床整形外科(第60巻第11号)

2025年11月25日発行(毎月1回25日発行)

発行 株式会社 医学書院

定価2,970円(本体2,700円+税10%)

代表取締役 金原 俊

2025 年年間購読料(12冊 税込 配送料弊社負担)

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

冊子版 39,160円

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

電子版(個人) 36,168円

編集室連絡先 rinseige@igaku-shoin.co.jp(担当:志澤・前野)

電子+冊子版(個人) 41,360円

商品・定期購読の送付先変更・広告その他のお問い合わせ先

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

Web <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/408>

印刷所 株式会社 アイワード

表紙・レイアウトデザイン 糟谷一穂

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2025, Printed in Japan
・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。
大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
・ (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。
*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。